

Social

品質と製品安全

社会課題に対する考え方

お客さまの満足と信頼を得るには、製品そのものの品質と安全性だけでなく、環境への配慮、万一の場合の体制づくりなども含めた総合的な取り組みが求められています。

アンリツグループの社会的使命は、「安全・安心で豊かな社会」の実現に貢献していくことです。その使命を達成するためには、上記の課題に対応した上で、「安全・安心な製品」を提供していくことが必須条件であると考えます。特に電気機器を提供するアンリツとしては、製品事故防止に一丸となって取り組んでいく責任があり、グループ横断的な品質向上に努めています。

方針

アンリツは、「誠と和と意欲をもって、“オリジナル&ハイレベル”な商品とサービスを提供し、安全・安心で豊かなグローバル社会の発展に貢献する」という経営理念の下、お客さまと社会に満足される商品とサービスを提供するために、国内アンリツグループ共通の品質方針および行動指針を定め、品質向上を図っています。

品質方針

顧客と社会に満足される商品を誠と和と意欲をもってつくる。

品質方針に関する行動指針

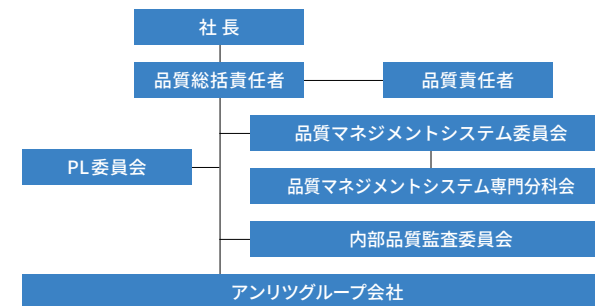
- ・不具合品を出さぬよう、仕事に誠心誠意取り組む。
- ・後工程はお客様。全体の調和を配慮し行動する。
- ・意欲をもって、改善提案する。

体制

国内アンリツグループでは、製品品質の維持・向上と保証を図り、品質マネジメントシステムを適切に運用するために、品質総括責任者(アンリツ(株)品質総括役員)

を委員長とし、国内アンリツグループ各社の社長で構成される品質マネジメントシステム委員会や内部品質監査委員会などを設けています。また、国内アンリツグループ各社の品質責任者で構成される品質マネジメントシステム専門分科会では、全グループ会社共通の品質改善に向けた方針や取り組みを検討し、グループ横断的な品質向上に努めています。さらに製品安全の面から品質総括責任者を委員長とするPL委員会を設け、万一製品事故が発生した場合の体制や製品事故予防のシステムの整備および再発防止に向けた取り組みについて、委員メンバー(広報、法務、内部統制、資材、サービス部門と国内アンリツグループ各社の品質責任者)が検討しています。また、品質の状況は、品質総括役員が毎年経営戦略会議で報告しています。

国内アンリツグループの品質マネジメントシステム体制



ISO 9001取得状況

品質マネジメントシステムの国際規格であるISO 9001の認証を1993年から取得し、製品の設計・開発から製造・サービス・保守に至るまでの一貫した品質管理をグローバルに展開しています。

製品実現プロセスに関わる全ての組織でISO 9001の認証を取得しており、品質マネジメントシステムの認証カバー率は100%です。なお、アンリツグループの人員数をベースとした場合、認証カバー率は約75%です。

WEB ISO 9001認証取得会社一覧(日本語)

目標

国内アンリツグループでは、2018年度から2020年度までの3カ年を計画期間とした、中長期経営計画「GLP2020品質イニシアチブ」において、以下のテーマを設定しています。

テーマ	2019年度の進捗および成果
1. マネジメントシステムの統合による改善	QMS/EMS統合内部監査のチェックリストを作成。適用範囲拡大(パートナーソリューション事業追加)で外部審査の認証を取得。
2. 省エネルギー・省資源製品(環境配慮型製品)の強化	Scope3のCO ₂ 削減目標を策定し、科学的な根拠のある目標としてSBTイニシアチブから承認された。
3. 法令順守・製品安全管理の強化	製品安全指定物質管理体制を構築し運用を開始。
4. 未然防止プロセスの強化	未然防止手法の技術講演会を開催。
5. グローバル活動の推進	グローバルで品質情報の共有。また、各拠点間の内部品質監査を実施。

取り組み/活動実績

マネジメントシステムの統合による改善

品質マネジメントシステムと環境マネジメントシステムの統合内部監査のチェックリストを作成し、2020年度から統合内部監査を開始します。また、品質マネジメントシステムの適用範囲にパートナーソリューション部門を追加し、2019年度外部審査において、追加範囲を含めて認証継続が認められました。

省エネルギー・省資源製品(環境配慮型製品)の強化

アンリツグループでは、お客さまをはじめステークホルダーの皆さまの環境負荷低減の要求に応えるため、GLP2020品質イニシアチブの中で環境配慮型製品の強化を掲げ、製品の省エネルギー・省資源化に取り組んでいます。

また、2019年度は温室効果ガスの排出削減目標・計画を策定し、SBTイニシアチブから承認されました。バリューチェーンでの間接的な温室効果ガスの排出であるScope3の目標達成に向けて、省エネルギー・省資源製品の開発推進や取引先さまとの協働を強化していきます。

P.029 購入した製品・サービスのCO₂排出削減、製品使用時のCO₂排出削減

法令順守・製品安全管理の強化

電子部品の樹脂用難燃剤としてまれに添加されている「赤リン」が、短絡・発煙などの製品事故につながる可

能性があるため、この物質をアンリツグループが独自に規定している「製品安全指定物質」に指定しました。購入部材の含有調査に着手するとともに製品安全指定物質管理体制を構築し、運用を開始しました。

また、法令順守・製品安全・品質不正防止をテーマとする品質管理教育を実施しました。

未然防止プロセスの強化

品質不良の未然防止手法に関する技術講演会を開催しました。2020年度は業務プロセスへの導入に向けた活動を行います。また、ソフトウェア品質向上に関わる定期的な技術講演会を開催しました。

グローバル活動の推進

グローバル品質管理会議をグローバル環境管理会議と併設して毎年開催し、日本、米国、英国の各拠点における品質管理状況の共有を行いました。また、グローバルで高品質な製品を提供できる品質保証体制の構築を目的とした各拠点間の内部品質監査を行いました。